

## ■ 景観形成基準チェックシート(建築物)

※景観形成基準の該当項目について確認欄口にチェックし、具体的な配慮又は工夫した内容を記載すること。

項目	景観形成基準	確認欄	※審査
配置規模	良好な住環境の維持・保全を図るため、建築物の壁面位置は周辺と統一し、道路境界からできる限り後退させ、ゆとりある景観形成としている。	<input checked="" type="checkbox"/>	
	周辺の景観と調和し、建築物の高さが突出しないように配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	
	<b>【具体的な配慮又は工夫の内容】</b> ・外壁の位置を隣接する建築物に合わせて後退している。 ・高さをできるだけ抑えた規模とし、周辺の建築物との調和を図っている。		
形態意匠	屋根の形状や外壁は、隣接する建築物との連続性や圧迫感の軽減に配慮するとともに、周辺の景観と調和した形態意匠としている。	<input checked="" type="checkbox"/>	
	周辺の景観と調和し、まち並みの統一感や連続性に配慮している。	<input type="checkbox"/>	
	建築物の素材は、維持管理に優れ、光沢や反射するものを避けた、まち並みとして景観になじむ落ち着いた感じられる素材を使用している。	<input type="checkbox"/>	
	建築物の外壁、屋根、建築設備及び付帯施設等は、建築物本体、周辺のまち並みや自然景観と調和した落ち着いた色彩を基調としている。	<input checked="" type="checkbox"/>	
	マンセル表色系における彩度は景観形成基準に示す数値以下としている。	<input checked="" type="checkbox"/>	
	<b>【具体的な配慮又は工夫の内容】</b> ・屋根の形状は、突出した形状とならないよう、周辺の建築物との調和に配慮している。 ・外壁や屋根は落ち着いた色調とし、周辺景観に配慮している。 ・外壁等の彩度(屋根: 4BG 7.5/1.5、外壁: 10YR 6.5/2)は基準以下の数値としている。		
建築設備等	屋外階段や建築物に付帯する設備類は、建築物本体と調和し、一体感のあるデザインに配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	
	屋上施設や室外機等の建築設備は、外部から目立たないよう配置するか、ルーバー等の目隠しを講じるよう努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	
	<b>【具体的な配慮又は工夫の内容】</b> ・壁面の配管設備を道路から見えない壁面に配置し、建物本体との色調を合わせている。 ・空調等の設備は道路から見えない位置に配置している。		
	太陽光パネルは、できるだけ低反射のものを使用し、黒または濃紺色等の低明度で目立たないものとしている。	<input type="checkbox"/>	
	勾配屋根に設置する場合は、太陽光パネルが当該建築物の棟を超えないものとし、屋根と一体的なデザインに配慮している。	<input type="checkbox"/>	

	発電施設	陸屋根に別途設置する場合は、ルーバー等の目隠し措置を講じ、建築物本体および周辺景観との調和に配慮したものである。	<input type="checkbox"/>	
		外壁面に設置する場合は、当該壁面の外縁部より外側に太陽光パネルがはみ出ないものとし、建築物と一体的なデザインに配慮している。	<input type="checkbox"/>	
		【具体的な配慮又は工夫の内容】		
付帯施設等	共通	駐車場やごみ置き場等の付帯施設は、緑化や遮へい等により、景観的な修景に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	
		立体駐車施設等は建築物と一体的な外観になるよう配慮している。	<input type="checkbox"/>	
		屋外照明は、過剰な光量とならないように配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	
		【具体的な配慮又は工夫の内容】 ・駐車場の外周に植栽を配置し、緑化している。 ・屋外照明は必要最小限の光量で配置している。		
敷地の緑化	共通	住宅地においては、周辺景観と調和した敷地の緑化に努め、うるおいの感じられる景観形成に配慮している。	<input checked="" type="checkbox"/>	
		商業施設等において、大規模な駐車場を設置する場合は、外周部及び駐車場内の緑化に努め周囲の景観との調和に配慮している。	<input type="checkbox"/>	
		【具体的な配慮又は工夫の内容】 ・外周に植栽を配置し、周辺との調和に配慮している。		

## ■ 景観形成基準チェックシート(開発行為・土地の形質の変更)

※景観形成基準の該当項目について確認欄口にチェックし、具体的な配慮又は工夫した内容を記載すること。

項目	景観形成基準		確認欄	※審査
方法等	共通	自然の地形を活かし、土地の形質の変更は必要最小限に抑えけるとともに、大きな法面や擁壁等を生じないように努めている。	<input checked="" type="checkbox"/>	
		法面を形成する場合は、緩やかな勾配とし、地被類等により緑化に努めている。	<input type="checkbox"/>	
		【具体的な配慮又は工夫の内容】 ・平坦地であるため、法面を生じないような造成計画としている。		